

栃木支部の蕪木さん、第42回新日美展
出品作品「不動明王坐像」を菩提寺に奉納

読賣新聞に掲載される

思い出の坐像 寺に寄贈

宇都宮市の蕪木節男さん(七九)が、自身の菩提寺、さくら市の光明寺にある不動明王坐像を油彩で描き、寄贈した。蕪木さんは「子どもの頃から縁がある光明寺に飾られ、ありがたい」と話している。



油彩画を寄贈した蕪木さん(左端)に感謝状を渡す岩田住職(さくら市の光明寺で)

こだわったのは目で、「悪を断ち、人間を煩惱から導く、厳しさと慈悲深さを兼ね備えた目を描くのが難しかった」という。目だけを何度も描き直し、約一年かけて完成させた。寄贈を受けた同寺の岩田博文住職(四三)は「とても立派な姿が描かれ、迫力満点。蕪木さんの並々ならぬ思いが込められていると感じる」と話した。(新聞記事を引用しました)



蕪木節男さん

切り絵作家・湯澤さん NHK「ひるまえほっと」(9/25)で放映される



取材風景(8月1日)
那須きり絵アートショップにて

NHK宇都宮放送局(関東甲信越)の取材・撮影を受けまして、心の中に抱いている決意や計画、目指している事を悟りました。人は思いを言葉にしても半分も伝わらなく、言葉と云う道具を使いこなすのは、難しいです。でも多くを語らなくても作品を通して思いが伝わります。仲間から貰える力で、更に挑戦します。(編集部から)

心の声を作品に
委員 湯澤 朱美

編集後記

雨あがりの市民の森で、40cm程もある巨大なコウガイビルに出会った。気持ち悪〜い！すぐ近くで2cm程の小さなコウガイビルに出会った。可愛い〜！先ほどの巨大なコウガイビルが偉大に思えた。

10月より編集委員に栃木支部の湯澤朱美さんが加わりました。よろしくお願ひします。

担当 石原

会員異動 (6月~8月)

辺見昭彦(絵画)	埼玉東支部長	6.30 付
前原専二(絵画)	名誉会員 (前委員)	7. 1 付
杉浦邦子(絵画)	永年会員 (前会員)	7. 1 付
鬼島雄一(工芸)	永年会員 (前会員)	7. 1 付
山崎暁子(絵画)	退会 (前会員)	7.15 付
曾田耕吉(工芸)	入会 (会友)	7.19 付
白谷邦雄(絵画)	退会 (前会員)	8. 8 付

事務局